

大正トンプク〈歯痛・頭痛〉

◆大正トンプクは、解熱鎮痛作用のあるアセトアミノフェン・エテンザミド、鎮静作用のあるプロモバレリル尿素を配合した細粒で、我慢できない歯の痛み、頭痛をしずめます。

効能・効果

- 1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
□
- 2)悪寒・発熱時の解熱
3歳～4歳、1回 1 / 4包、1日2回まで

用法・用量

次の量をなるべく空腹時を避けて水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。

- 1 5歳以上、1回1包、1日2回まで
- 1 1歳～1 4歳、1回2 / 3包、1日2回まで
- 8歳～1 0歳、1回1 / 2包、1日2回まで
- 5歳～7歳、1回 1 / 3包、1日2回まで
- 3歳未満、服用しないこと

定められた用法・用量を厳守してください。

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分及び分量

- 1包 (1.2g)中
- アセトアミノフェン 300mg
- エテンザミド 350mg
- プロモバレリル尿素 200mg
- 無水カフェイン 50mg

添加物

セルロース、乳糖、メタケイ酸アルミン酸Mg、ヒドロキシプロピルセルロース、l-メントール

使用上の注意

してはいけないこと

- (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)
- 次の人は服用しないでください
- 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
- 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないこと

相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- 水痘 (水ぼうそう) 若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児 (15歳未満)。
- 高齢者。
- 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 次の診断を受けた人。
- 心臓病
- 腎臓病
- 肝臓病
- 胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 皮膚：
発疹・発赤
かゆみ
- 消化器：
吐き気
嘔吐
食欲不振
- 精神神経系：

めまい

その他：

過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

ショック（アナフィラキシー）：服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。皮膚粘膜眼症候群（スティーブンス・ジョンソン症候群）、中毒性表皮壊死融解症、急性汎発性発疹性膿疱症：高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害：発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。

間質性肺炎：階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

ぜんそく：息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

●服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

眠気

●5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

保管及び取扱い上の注意

直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

小児の手のとどかない所に保管してください。

他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）

1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。

使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

31

【OTC医薬品の多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。